

第1部会 産業振興分野

2 10年後の未来予想図

産業振興「新たな価値を創出し続ける、活力にあふれるまち」

ものづくりのまちとして培われてきた技術・技能を礎に、人と人とのつながりによる垣根を越えた連携を通じて、多様なニーズに応える、付加価値が高い様々な商品が生まれています。事業者の活動を地域全体でサポートし、誰もが自分らしく働き続けられるまちをめざします。

■挑戦し続ける

時代の変化を捉えながら、産業構造の転換、技術の革新に適応していくことが、産業の活力につながります。新たな価値の創造に向け、既存事業者も、新規創業者も、誰もがチャレンジできる環境をつくります。

■価値を理解し、応援する

区民も事業者も、区内でつくり、提供される製品やサービスの価値を理解し、自ら購入し、使用するとともに、つながりの中で魅力を伝え、地域ぐるみでその価値を高めていきます。

■自分らしく働くことができる

子育て中の人や高齢の方、障がいの有無や性別に関わらず、一人ひとりが自身の特性に合わせて働き方を選択でき、自分の能力を十分に発揮できるまちをつくります。

産業振興分野における区民等の意見

第1部会 産業振興分野

●審議会委員からの意見 ★区民からの意見（WSなど） ◆職員からの意見

要素（区民等からの意見）

「新たな価値を創出し続ける、活力にあふれるまち」

- ・文化継承の基盤が整備されている ●◆
- ・ものづくりのまち ●★
- ・事業者間のつながり ●
- ・連携 ●★◆

■挑戦し続ける

- ・気概を持って挑戦し続けている事業者が多い ●
- ・既存産業への支援も重要 ●★
- ・新旧をつなぎ事業の創出 ★
- ・地域産業や商店などの活力があるまち ★

■価値を理解し、応援する

- ・地産地商 ●
- ・魅力的な個店が多い ●★
- ・まち自体がものづくりを残す努力 ●
- ・プロモーション、メディア戦略 ●
- ・産業に触れる機会の積極的PR ★

■自分に合った働き方ができる

- ・誰でもやりたいことができ、活動・活躍できる ★◆
- ・誰でも安心して働けて生活できる 区★

第1部会 文化芸術・スポーツ分野

2 10年後の未来予想図

文化芸術・スポーツ「多彩な魅力が豊かな心と地域の活力を育むまち」

郷土の歴史・文化が受け継がれるとともに、北斎や隅田川、音楽などの地域資源を活用した新たな文化芸術活動や、自身の興味・関心に合わせたスポーツ活動が広がり、区民は心も身体も健やかな生活を送っています。誰もが身近に文化芸術に触れ、気軽にスポーツに親しめるまちをめざします。

■伝統をつなぎ、新しい文化芸術を創造する

歴史の中で培われた伝統・文化を成熟させ、次の世代へとつないでいきます。区民が多彩な文化に触れて、見て、また、自ら表現できる機会をつくり、新しい文化・芸術が生まれる土壤を育みます。

■学び続ける、スポーツを楽しむ

あらゆる人が生涯にわたって、自分の興味・関心・適性・状況に合わせて、地域の中のあらゆる活動の場を活かしながら、学び、スポーツに親しむことができるまちをつくります。

■心をつなげてにぎわいをつくる

文化、芸術、スポーツは、世代を超えて、多様な背景を持つ人々をつなげて、新しい価値を生み出す力を持っています。分野を超えたつながりを深め、地域の活力とにぎわいをつくります。

■ 文化芸術・スポーツ分野における区民等の意見

第1部会 文化芸術・スポーツ分野

●審議会委員からの意見 ★区民からの意見 (WSなど)
◆職員からの意見

要素 (区民等からの意見)

「多彩な魅力が豊かな心と地域の活力を育むまち」

- ・文化継承の基盤が整備されている★◆
- ・伝統、文化、芸術が身近に感じられるまち●★
- ・多世代交流の場をつくる●★
- ・いつでもどこでも誰でも楽しめる●
- ・心も体も豊かで健康的●
- ・音楽都市●

■ 伝統をつなぎ、新しい文化芸術を創造する

- ・様々な伝統文化が、区内外のつながりでバージョンアップされながら、時代に合わせた形で残る◆
- ・守り続けるのではなく成熟、熟度を増し続ける文化芸術振興●
- ・次世代につなぐ●★
- ・歴史文化を重んじさらなる発展へと歩む●

■ 学び続ける、スポーツを楽しむ

- ・誰でもやりたいことができ、活動・活躍できる場の創出◆
- ・年を重ねてなお生き生き★
- ・スポーツを楽しめる環境の整備★
- ・どんな人も楽しく、学べるまち★

■ 心をつなげてにぎわいをつくる

- ・伝統文化 × ●●● で相乗効果が生まれ続けている◆
- ・人のつながりのあるまち●★
- ・にぎわいのまち●★
- ・繋ぎ合わせる●
- ・世代間の交流●★

第1部会 観光・シティプロモーション分野

2 10年後の未来予想図

☆観光・シティプロモーション「何度でも訪れたい憧れのまち」

国内外から多くの人がすみだを訪れることで、地域の経済が活性化し、新しいつながりが生まれ続けています。暮らす、働く人たちのすみだへの愛着と誇りが高まり、誰もが一度は訪れてみたい、一度来た人はまた来たい、そして、いつかは住んでみたい、憧れのまちになっています。

■あらゆるものを魅力にする

大相撲、花火、ものづくりなど、江戸を起源とする観光資源、すみだトリフォニーホールや東京スカイツリーなどの文化観光拠点に加え、地域のお祭りや豊かな水辺など、すみだは多彩な魅力であふれています。様々な資源が連携し、重なり合うことで、まちの魅力を高めていきます。

■あたたかく迎える

まちを挙げたあたたかい歓迎が「また来たい」につながります。観光が持続可能であるために、訪れた人も、迎える側も、心地よく感じられる環境づくりを進めます。

■伝え合い、広げていく

より魅力的なすみだの実現は、暮らす、働く一人ひとりが、まちの良さを知るところから始まります。地域に関心を向け、自ら発信したくなるようなしくみづくりに取り組みます。

観光・シティプロモーション分野における区民等の意見

第1部会 観光・シティプロモーション分野

●審議会委員からの意見 ★区民からの意見 (WSなど)
◆職員からの意見

要素（区民等からの意見）

「何度も訪れたい憧れのまち」

- ・また訪れたい、いつか住みたい憧れのまち●
- ・魅力あるまちづくり★
- ・住民と観光客のコミュニケーション●
- ・これからは観光に力を入れてほしい★

■あらゆるものを魅力にする

- ・観光資源の発掘、磨き上げ●★◆
- ・にぎやかなまち★
- ・他分野との連携・広域連携●★

■あたたかく迎える

- ・歓迎する雰囲気の醸成●
- ・住んでいる人も住みよい観光●
- ・外国語表記などのわかりやすい案内★
- ・また訪れたい、いつか住みたい憧れのまち●

■伝え合い、広げていく

- ・シビックプライドや区への愛着の醸成をしていくことが重要●★
- ・区民向けの地域の魅力理解●★
- ・情報発信●★◆
- ・参加する●★